



THE MAUREEN *and* MIKE  
MANSFIELD FOUNDATION

コーポレート・フレンズ・  
オブ・マンズフィールド

(マンズフィールド財団会員企業プログラム)  
—会員企業のアジア地域における戦略的な  
ビジネス展開の一助として—

ワシントン DC ・ 東京 ・ モンタナ州ミズーラ

[www.mansfieldfdn.org](http://www.mansfieldfdn.org)

今日グローバル企業は、地政学的リスクアセスメントを行うことが戦略的義務となっています。会員制の「コーポレート・フレンズ・オブ・マンسفールド (CFM) プログラム」は、会員企業の皆様に、ハイレベルブリーフィングやその他の交流の機会を通じて、アジア政策専門家及び政治指導者の見識を共有させていただく機会をご提供します。



会員企業の皆様には、ワシントンDCと東京で開催されるハイレベルブリーフィングを活用し、ビジネスリーダー、政府関係者や国会議員、マンسفールド財団各種プログラムの参加者とネットワークを構築していただけます。

## 10年以上培ってきた会員企業 とのパートナーシップ

マンスフィールド財団は、2004年以来、会員企業プログラムを通して企業の皆様と共に米国・アジア関係の強化、及びアジアに関わる重要問題についての対話活性化を目的として連携してきました。従来から実施してきた米国・アジア間の理解と協力のための取り組みだけでなく、さらに協力企業の戦略的利益に沿ったニーズに対応するため、従来の会員企業プログラムを刷新し、2014年に新たに「コーポレート・フレンズ・オブ・マンスフィールド(CFM)プログラム」を発足しました。



米国議会議員と経済界の間で行われ、米国・アジア関係に影響する政策や法律についての対話促進を目的として実施している「連邦議会アジア政策対話」へ、会員企業の皆様をご招待します。



企業会員の皆様はマンスフィールド財団の広いネットワークによって、米国とアジアにおいてプロフェッショナルな関係を構築し、企業発展にご活用いただけます。

## CFM会員限定ハイレベル政策 会合と地政学的コンポーネン トを加えて

**会** 員企業の皆様は、CFM 会員限定のワシントンDCと東京でのハ  
**合** イレベル政策会合を通じ、太平洋双方にまたがるマンスフィールド  
財団の広いネットワークを享受します。

- ・ マンスフィールド財団理事とCFM会員に限定して開催されるハイレベルブリーフィングにご参加いただけます。ワシントンDCおよび東京で各3回、少なくとも計6回実施します。
- ・ 米国やアジアに関する豊富な知識や経験をもつ国会議員、米国連邦議会議員、政策専門家、外交官、元政権スタッフ等をスピーカーにお招きします。



林芳正参議院議員  
をスピーカーにお  
呼びして行われた  
CFMランチブリー  
フィング。



2014年5月、米国連邦議会で行われた自民党幹事長(当時)の石破茂氏を基調講演に迎えたイベントにCFM企業会員の皆様をご招待しました。



2015年2月のイベントにて。米国国務省のソン・キム北朝鮮担当特別代表。



2015年11月のイベントにて。ウェンディー・カトラー氏(アジアソサエティ・ポリシーインスティテュート副所長兼ワシントンDC事務所ディレクター)。

## 会員企業様のニーズに沿った 各種機会のご提供

**企**業スポンサーには情報交換、ネットワーキング、自社プロモーションの機会をご提供します。また、会員企業の社員の方は、新設の「マンズフィールド財団客員フェロープログラム」へのご参加が可能です。

- **情報交換**：計6回のハイレベルブリーフィングに加え、会員企業はマンズフィールド財団の理事長・CEO、財団関係の政策専門家との2回のプライベートブリーフィング会合に出席することができます。また、政策専門家との情報交換を行う一層の機会をご提供する年2回実施される財団理事との夕食懇談会や、随時行われる「連邦議会アジア政策対話」へご招待します。
- **ネットワーキング**：会員企業はワシントンDCと東京で行われる財団のイベントにて、政策立案者と交流できます。
- **プロモーション**：マンズフィールド財団イベント、ウェブ上、出版物や各種資料にて、当財団へのご支援及び財団のミッションへご賛同いただいたことについてご紹介します。会員企業として、御社の認知度向上にお役立ていただけます。
- **「客員フェロープログラム」**：プログラム拡大に伴い再編成されたこの制度では、会員企業に財団の広範なネットワーク、組織的なパートナーシップを活用する機会を提供します。

コーポレート・フレンズ・オブ・マンズフィールドプログラム(CFM)についての詳細、また、その他のプログラムを通じた協力の機会について、ぜひご相談させてください。

ご支援や当財団とのパートナーシップに関する詳細については、こちらのサイトをご覧ください。 <http://mansfieldfdn.org/support>.

# コーポレート・フレンズ・オブ・マンズフィールド (CFM)

## サポートレベルと特典

### 情報交換

ハイレベルブリーフィングランチ

財団理事長・CEOと政策専門家とのプライベートブリーフィング(2回/年まで)

財団理事との夕食懇談会(2回/年)

「連邦議会アジア政策対話」(随時)

### ネットワーキング

「マンズフィールド財団客員フェロープログラム」への参加

マンズフィールドフェロー及び他のプログラム参加者とのネットワーク構築

財団のイベントへのご招待

### プロモーション

財団出版物・ウェブサイトに大きなロゴの掲載

財団出版物・ウェブサイトにロゴの掲載

財団ウェブサイトに会員企業リンクを掲載

イベントにて会員企業を広くご紹介

ご寄付はプログラムの運営と財団の活動を支援します。



チェアマンレベル 20,000米ドル/年	プレジデントレベル 15,000米ドル/年	プレミアレベル 10,000米ドル/年
<b>6回/年</b> (DC、東京各3回) 3名/回までのご参加	<b>4回/年</b> (DC、東京各2回) 2名/回までのご参加	<b>3回/年</b> (DC 2回、東京1回) 1名/回までのご参加
✓		
✓		
✓	✓	✓
✓	✓	✓
✓	✓	
✓	✓	✓
✓	✓	
✓	✓	✓
✓	✓	✓
✓	✓	✓



ハイレベルブリーフィングは財団理事とCFM会員に限定して開催されます。

**モ**ーリーン・アンド・マイク・マンズフィールド財団は、米国歳入法501(c)3条によって認可された民間の非営利団体です。マンズフィールド財団は、モンタナ州選出の上院議員、多数党院内総務、駐日米国大使として、その生涯を通じて、米国とアジア各国の相互理解および協力関係を深めることに力を注いだマイク・マンズフィールド大使(1903~2001年)とモーリーン夫人の意思を受け継ぎ、1983年に設立されました。夫妻が米国とアジア各国との関係について抱いた価値観、理想、ビジョンは、財団の交流、政策対話、研究および教育プログラムに受け継がれ、米国およびアジアのリーダー間のネットワークを生み出し、公共政策に影響を与える根本的な問題を探求し、米国のアジアの国々や人々に対する意識向上につながっています。財団の事務所はワシントンDC、東京、モンタナ州ミズーラにあります。





THE MAUREEN AND MIKE MANSFIELD FOUNDATION

[www.mansfieldfdn.org](http://www.mansfieldfdn.org)

**ワシントン DC**

1156 15th Street, NW Suite 1105  
Washington, DC 20005  
Phone: (202) 347-1994  
Fax: (202) 347-3941

**モンタナ州ミズーラ**

Mansfield Library, 4th Floor  
The University of Montana  
Missoula, MT 59812  
Phone: (406) 243-2215  
Fax: (406) 243-2181

**東京**

c/o The International House of Japan, Inc.  
5-11-16 Roppongi, Minato-ku  
Tokyo 106-0032  
Phone: 03-5413-5885  
Fax: 03-3478-1773